

自分の血液がサラサラ血なのかドロドロ血なのかを普段の生活の中では知ることが出来ません  
しかし、ドクターズ・カップクレンジングをする事で確認が出来ます。

## ドロドロ血は若さと健康の「大敵」です。

若いから大丈夫！とは、言えない時代になりました。何故なら、数十年前とは生活習慣が大きく変わり、食生活が、本来の日本人独特の食生活から、欧米の肉食を中心として食生活へと変化してきている為と、一年中、いつでも季節に関係なく食べ物を食べることが出来るようになったことで、便利になった反面、本来摂取すべき時に食べる食物を食べずに「摂ってはいけないもの」まで、口にすることが出来てしまうことです。

食事から摂る栄養分は健康な毎日を過ごす為には、必要不可欠ですが、その栄養分に脂肪や糖質が偏ってしまうと、血液は粘着力を持ち、血管が詰まりやすくなってしまいます。特に、中性脂肪は増えすぎるとドロドロ血を作り出し、最後は、血栓を発生させて血管を詰まらせます。私達は、酸素を空気中から体に取り入れて、それによって生命活動を維持しています。なので、あらゆる物質の中で、酸素は最も重要な物質なのですが、それも適量を超えると、ドロドロ血の原因になってしまうのですから不思議なものです。

では青山からだのクリニックでドクターズ・カップクレンジングを行っている患者さまの許可を頂きレポートを見てみましょう。

Sさん 48歳 女性

職業：会社員

日頃より酷い慢性の肩こりに悩まされ、頭痛や不眠や疲労感を伴い、鍼やマッサージで治療しておられたそうです。施術を受けた時は効果が出るのですが持続はしなかったそうです。

また、冷え性も辛く夏場のクーラーで体調を壊すことも

多かったそうです。食事はほとんどが外食で脂肪分や油分を含んだものが多く、煙草は吸わないがストレス発散でお酒や好物のスイーツなどの甘味を食べ過ぎてしまう事も多いそうです

\*肩こりを何とか治したい

\*何となく体調が悪いが原因がわからず医者へ行くほどでもない

\*休日は疲労感で1日中寝て過ごしてしまう事が多い

\*三十代の頃のように無理が出来ず、老化を感じてしまう

このような症状を訴えられ当院にお見えになりました。



### クリニックより

肩こりの原因は様々考えられますが、筋肉が緊張し硬くなることで、その部位の血流が悪化し、筋肉活動を行なうためのエネルギー源であるグリコーゲンが不完全燃焼を起こし、疲労物質（乳酸）が大量に発生し、筋肉内に留まり代謝することが出来なくなることで発生すると言われています。数回のドクターズ・カップクレンジングにより肩関節周囲の血流不足を解消する事で症状は緩和されると考えています。また、カップを取り付ける部位により自律神経の調整を行い不眠の解消や全身の血流を改善する事で酸素や栄養素が全身に行き渡り新陳代謝を上げると基礎体温の上昇にもつながりますので体の冷えの防止も可能と考えています。

画像はSさんが1回目のカップリング時のものです。

肩こりが酷いと言う事で、肩部にもカップを付け吸引すると同じような血液が出ました。

通院は1ヶ月に3回の施術を行い、その後は1ヶ月に2回、現在は月に1回の通院をしていただいております。Sさんが辛いと言っていた強い肩こりは、2ヶ月目より緩和され現在はマッサージの効果も持続し、肩こり時の頭痛や脱力感は無くなったそうです。

また、カップリング後の約数週間は、睡眠が深く身体が軽く感じアクティブに行動できるようになりました。カップリング時に肌に残る「うっ血」が完全に消失するのに当初は5日間程度かかりましたが、今は早ければ翌日に、遅くても3日間で完全に消失するようです。また、写真のような粘状の血液が毎回吸引されることもなくなりました。

仕事も遊びもアクティブに、いつまでもお元気でいて下さい。

青山からだのクリニック